

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 12 月 19 日

高松地方裁判所民事部不動産執行係

裁判所書記官 平 野 誠 宏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 1 月 9 日 午前 8 時 30 分から 令和 8 年 1 月 16 日 午後 4 時 30 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 1 月 21 日 午前 10 時 00 分 場 所 高松地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 2 月 4 日 午後 1 時 30 分 場 所 高松地方裁判所民事部不動産執行係
特別売却 実施期間	令和 8 年 1 月 22 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 1 月 28 日 午後 4 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 12 月 19 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 ※ 特別売却の買受申出の受付日時は、上記特別売却実施期間の初日及び最終日の午前 9 時 00 分から午後 4 時 00 分までです。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	7,000 5,600		1,400	17,916	0



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 高松市松島町二丁目5番地22

建物の名称 ラ・パルフェ・ド・コロシ

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 松島町二丁目5番22の7

建物の名称 203

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 17.71平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 高松市松島町二丁目5番22

地 目 宅地

地 積 247.88平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万1313分の1976



お 知 ら せ

本 件 の 売 却 基 準 価 額 は ， 再 売 却 に あ た っ て
民 事 執 行 規 則 3 0 条 の 3 第 1 項 に 基 づ き ， 執
行 裁 判 所 に よ っ て 当 初 の 売 却 基 準 価 額 か ら
変 更 さ れ た も の で あ る 。

高 松 地 方 裁 判 所 民 事 部 不 動 産 執 行 係

物 件 明 細 書

令和 7年 9月18日

高松地方裁判所民事部不動産執行係

裁判所書記官 平 野 誠 宏

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 高松市松島町二丁目 5 番地 2 2

建物の名称 ラ・パルフェ・ド・コロソ

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 松島町二丁目 5 番 2 2 の 7

建物の名称 2 0 3

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 2 階部分 1 7 . 7 1 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 高松市松島町二丁目 5 番 2 2

地 目 宅地

地 積 2 4 7 . 8 8 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5 万 1 3 1 3 分の 1 9 7 6



令和7年(ヌ)第7号
令和7年4月9日受理
令和7年4月30日提出



現況調査報告書

高松地方裁判所

執行官 都 築 浩 一

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 高松市松島町二丁目5番地22

建物の名称 ラ・パルフェ・ド・コロン

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 松島町二丁目5番22の7

建物の名称 203

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 17.71平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 高松市松島町二丁目5番22

地 目 宅地

地 積 247.88平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万1313分の1976



(区分所有建物用1)

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	高松市松島町二丁目5番27号 ラ・パルフェ・ド・コロン203号室	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居室(空き家) として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	☒ 以下のとおりである(月額) 管理費 7,000円 修繕積立金 11,480円 水道料金 1,700円	令和7年4月21日現在 ☐ 滞納はない ☒ 滞納がある R1年5月分～R7年4月分 計1,069,190円 違約金 453,266円 遅延損害金(年14%) 416,667円
管理費等照会先	ラ・パルフェ・ド・コロン管理組合法人 代理人 弁護士法人マンションパートナーズ	
その他の事項		
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地(符号1) ☐ 公衆用道路(符号) ☐ (符号)	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
敷地権の種類	☒ 所有権(符号1) ☐ 地上権(符号) ☐ 賃借権(符号) ☐ (符号)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ あり { 地方裁判所 支部 平成 年() 第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地(目的外土地)	☒ ない ☐ あり(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■A (債務者)	1 私は本件物件の区分所有者です。 2 本件物件は、投資用マンションとして購入したもので、私自身が居住したことはありません。購入時には、既に賃借人がいましたが、賃貸借契約の詳細は承知していませんでした。現在は、賃借人は退去しており空室です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■

- 1 本件物件1符号1土地は、非線引都市計画区域内に存在し、南東側を幅員約5.5mの舗装市道（建築基準法42条1項1号道路）に接道している。
- 2 本件物件1符号1土地の範囲は現況上明らかである。地図に準ずる図面及び地積測量図が存在している。
- 3 本件マンション（203号室）は、経年（築後約35年経過）劣化が見受けられるものの、室内は床、壁紙とも比較的きれいな状態であった。キッチンと居室との間は、段差がある。居室内には、収納ベッド、エアコンが装備されており、キッチンには、冷蔵庫、電子レンジが設置され、玄関上り口横の扉の中には洗濯機が設置されていた。
収納ベッドは備え付け備品であるが、他の物は目的外動産となる。当該目的外動産について、所有者側から所有権の放棄についての主張はなされていない。
- 4 駐車場はなく、必要な場合には近隣の駐車場を借り受ける必要がある。
※ 上記、関係人の陳述及び関係資料等により2枚目記載のとおり報告する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年4月10日(木) 11:00-11:10	高松法務局	周辺土地調査等
令和7年4月10日(木) 12:50-13:10	物件所在地	物件確認、接道外観等調査、写真撮影、占有調査
令和7年4月10日(木) 13:30-13:45	債務者宅	債務者から聴取(面談)
令和7年4月10日(木) 14:30-14:40	広域水道企業団高松ブロック統括センター	給配水管等調査
令和7年4月10日(木) 14:50-15:05	高松市役所	公法上の規制等調査
令和7年4月14日(月)	当庁	債権者代理人に対し管理費等調査(ファクシミリ送信)
令和7年4月21日(月) 10:00-10:10	当庁	管理会社から事情聴取(電話)
令和7年4月21日(月) 14:00-15:00	物件所在地	立入調査、占有調査、写真撮影、評価人同行

(特記事項)

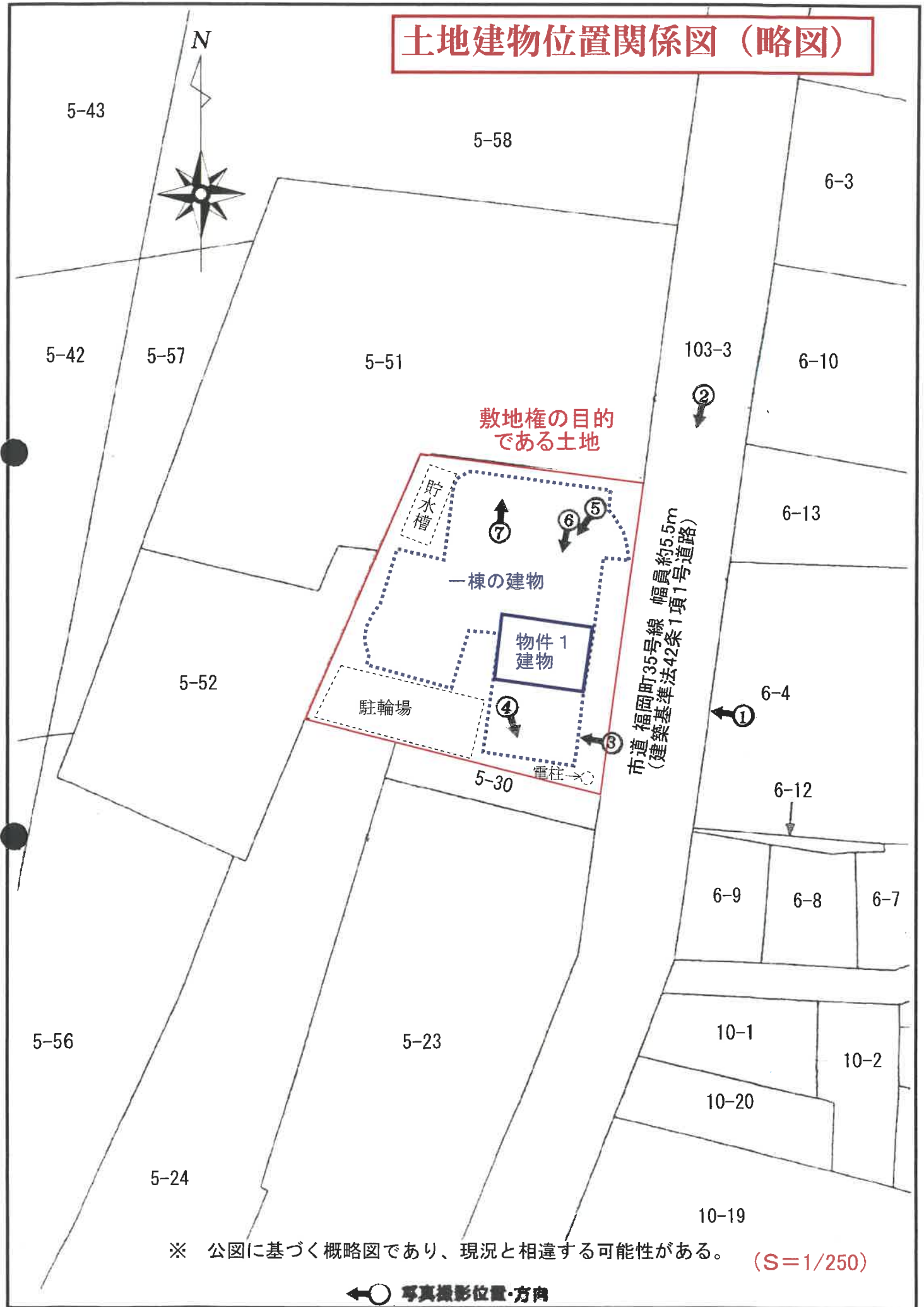
■ 令和7年4月21日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

■ 令和7年4月21日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち合わせ、債務者から借り受けた鍵を使用して解錠し、建物内に立ち入った。

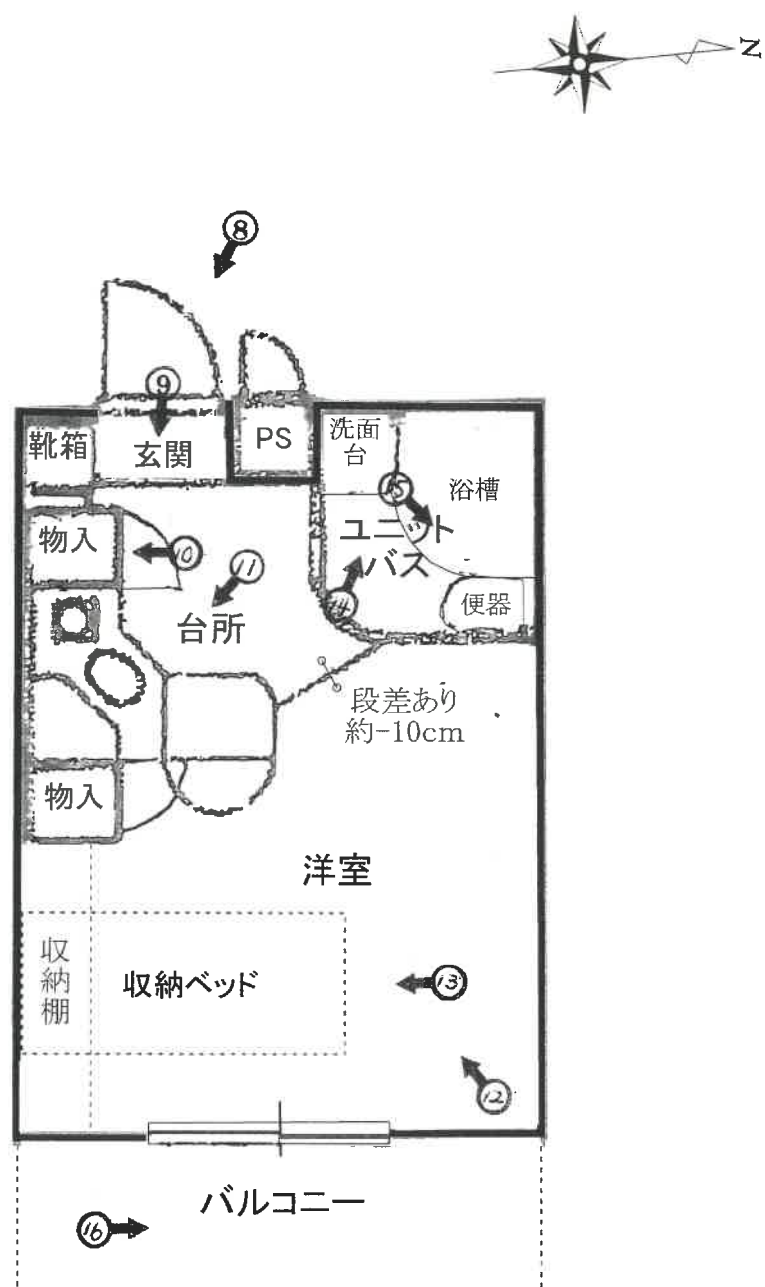
□ 平成 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図（略図）



建物間取図（概略）



管理会社が保管する図面を基に作成した。
概ね現況と一致を確認したが、詳細は相違する場合がある。

1



本件物件の外観

2



前面道路の状況

3



駐輪場の状況

4



ゴミ置場の状況

5



マンション入口付近の状況

6



集合インターホンの状況

(10 枚目)

7



エレベータ前の状況

8



203号室入口ドアの状況

(11 枚目)

9



玄関内の状況

10



洗濯機置場の状況

(12 枚目)

11



キッチン付近の状況

12



居室内の状況

(13 枚目)

13



収納ベッドの状況

14



ユニットバスの状況

(14 枚目)

15



ユニットバスの状況

16

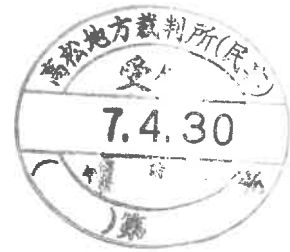


バルコニーの状況

(15 枚目)

令和7年 (又) 第7号
令和7年4月21日 現地調査
令和7年4月25日 評価

高松地方裁判所 御中



評 価 書

評価人 不動産鑑定士

鳥 飼 和 彦

第1 評価額

番 号	評 価 額
物件1	金 10,000円

物件1の評価額は、滞納管理費等相当額を考慮した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	【一棟の建物の表示】 所 在 在 建 物 の 名 称 【専有部分の建物の表示】 家 屋 番 号 建 物 の 名 称 種 類 構 造 床 面 積 【敷地権の目的である土地の表示】 土 地 の 符 号 所 在 及 び 地 番 地 目 地 積 【敷地権の表示】 土 地 の 符 号 敷 地 権 の 種 類 敷 地 権 の 割 合	高松市松島町二丁目5番地22 ラ・パルフェ・ド・コロネ 松島町二丁目 5番22の7 203 居宅 鉄筋コンクリート造1階建 2階部分 17.71m² 1 高松市松島町二丁目5番22 宅地 247.88m² 1 所有権 5万1313分の1976	同 左
番号	特 記 事 項		
	特にない		

第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通	琴電志度線「松島二丁目」駅の南東方約140m（直線距離） （別添「位置図」参照）	
付 近 の 状 況	対象土地は高松市の中心市街地を横断する国道11号背後の地域に所在する。付近は、旧来から戸建住宅、共同住宅等が建ち並ぶ住宅地域であり、建物の建替えも見られる。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 指 定 建 ぺ い 率 指 定 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	都市計画区域（非線引） 近隣商業地域 80% 300% - -
画 地 条 件	規 模：247.88m ² （登記数量） 形 状：台形 間口・奥行：間口約17.2m、奥行約16m（最長部） 敷地権割合：5万1313分の1976 接 面 状 況：中間画地	
接面道路の状況	南東側：現況幅員約5.5m舗装市道（福岡町35号線）と等高に接面。 （建築基準法第42条1項1号道路）	
土地の利用状況 及び隣地の状況 等	・物件1の存するマンション（ラ・パルフェ・ド・コロン）の敷地して利用されている。 ・隣地の状況は、共同住宅、遊技場等である。	
供給処理施設	・上水道：有 ・都市ガス：有 ・下水道：有	
特 記 事 項	埋蔵文化財の有無： 高松市役所創造都市推進局文化財課への聴取の結果、文化財保護法に規定される周知の埋蔵文化財包蔵地には指定されていないとのことである。 土壌汚染の可能性： 旧住宅地図、登記記載事項等からは土壌汚染が疑われる特段の利用履歴は確認できず、土壌汚染の可能性は低い。 なお、土壌汚染の有無の詳細は専門調査機関による調査を要する。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	ラ・パルフェ・ド・コロン
建物の用途	居宅（総戸数26戸）
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）：平成1年10月23日新築 経過年数：約35年 経済的残存耐用年数：約5年
構 造	鉄筋コンクリート造5階建
仕 様	1 階：127.70㎡、 管理事務室・エントランスホール・エレベーター室等 2～3階：144.07㎡ 住居 4 階：139.45㎡ 住居 5 階：111.73㎡ 住居 屋 根：陸屋根 外 壁：タイル、モルタル吹付 そ の 他：－
設 備 等	エレベーター設備（1基）、電気設備、給排水衛生設備、配線配管設備、 管理事務室等
建物の品等	使用資材：普通 施 工：普通
管理の形態等	管理組合：有 名称（ラ・パルフェ・ド・コロン管理組合法人） 法人格：無 管理方式：委託管理 管理会社：株式会社プレストサービス 管理形態：管理人 無、管理事務室 有、巡回（週4回）
管 理 の 状 況	普通
特 記 事 項	・修繕積立金の合計額：4,228,663円（令和7年3月末現在） ・駐車場：無 ・大規模修繕：計画予定有り。（時期：未定）、（修繕箇所：屋根） ・アスベスト使用の有無： 対象建物については、吹付けアスベスト等が使用されている可能性は低い が、アスベスト含有建材（成形板・仕上塗材等）が使用されている可能性 は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については、専門調査 機関による調査を要する。

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造 1 階建
位 置	2 階 (203 号室) 主要開口部の方位：南東向き
床 面 積	17.71 m ² (登記面積)
間 取 り	ワンルーム、バルコニー有
仕 様	天 井：クロス等 床：塩化ビニールフロアマット等 内 壁：クロス等 設 備：エアコン、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機、給排水設備、衛生設備 その他：—
保 守 管 理 の 状 態	普通
管 理 費 等	・管 理 費：月額 7,000 円 ・修繕積立金：月額 11,480 円 ・水道料金：月額 1,700 円 月額合計 20,180 円 【滞納額】：1,069,190 円 (令和 7 年 4 月 18 日現在) ※ 令和元年 5 月分から令和 7 年 4 月分まで。 その他 違 約 金：453,266 円 遅延損害金：416,667 円 (年14%)
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	「現況調査報告書」の記載のとおり。
特 記 事 項	・現在は空室の状態である。 ・各設備が正常に使用できるかは不明である。 ・経年劣化 (築後約 35 年経過) が見受けられるが、室内は、天井、内壁、床ともクロス等の貼り替えが行われていると思われ、比較的きれいな状態である。 ・キッチンと居室の間には若干の段差 (居室側が低い) があり、居室には壁収納ベッドがある。 ・敷地内に駐輪場はあるが、自動車専用の駐車場はない。 ・小鳥及び魚類以外の動物の飼育は禁止である。

第5 評価額算出の過程

本件は都市型ワンルームの区分所有建物であり、買受人が投資用不動産として保有することも社会的・経済的観点から合理的と判断されるので、原価法（積算価格）と収益還元法（収益価格）を併用して、評価額を後記のとおり決定した。

I. 積算価格の試算

1 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向、消費税の課税等を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価（円／㎡） ア	専有面積（㎡） イ	現価率 ウ	建物価格（円） ア×イ×ウ
291,500	17.71	0.17	878,000

イ 専有面積：登記面積による。

ウ 現価率：耐用年数に基づく方法（定率法）と観察原価法を併用し、現価率を査定した。

経過年数35年、経済的残存耐用年数5年、残価率5%とした定額法と観察減価法（特になし）を併用して下記のとおり査定した。

$$\text{現 価 率} = \left[0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{5}{35 + 5} \right] \times (1 - 0.00) \div 0.17$$

2 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格 （円／㎡） ア	個別 格 差 イ	地 積 （㎡） ウ	建付減価 エ	敷地権割合 オ	敷地権価格 （円） ア×イ×ウ×エ×オ
75,300	1.00	247.88	1.00	1976/51313	719,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示地 高松 - 4 1

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

83,200円／㎡× 100.4／100 × 100／100 × 100／111 ≒ 75,300 円／㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：ほぼ標準的画地である。

◇地域格差：街路条件 +1% (1.01) 環境条件 +10% (1.10)

相乗積：1.01×1.10≒1.11

イ 個別格差：形状 ±0 (1.00)

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：敷地内における建物の配置及び敷地と建物との適応の状態等を考慮して建付減価は発生していないと判断した。

オ 敷地権割合：権利態様（所有権、登記上の敷地権割合による）

3 積算価格の査定

前記により求めた建物価格に、土地については土地利用率等価格を控除し、建物については土地利用率等価格を加算し、下記のとおり積算価格（敷地権付建物価格）を求めた。

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	個別格差 (階層・位置等) ウ	積算価格（敷地権付建物価格） (円) (ア+イ) × ウ
878,000	719,000	1.00	1,597,000

ウ 個別格差 : 階層補正 (1.00) × 位置補正 (1.00) × その他補正 (1.00) = 1.00
 [3階]… ±0 [中部屋]… ±0 [特になし]… ±0

II. 収益価格の試算

収益価格は、総収益を還元利回り（粗利回り）で還元して求めた。

総収益 (円) ア	家賃等 補正 イ	粗利回り (%) ウ	その他 補 正 エ	収益価格 (円) ア×イ÷ウ×エ
360,000	1.0	15%	1.0	2,400,000

ア 総収益：賃貸事例等を勘案した想定賃料を採用した。（30,000円／月×12ヶ月）

ウ 粗利回り：一般市場における収益物件の標準的な還元利回り（粗利回り）に、地域性、個別性（賃料水準、修繕の状況、入居状況等）を加味して決定した。

III. 試算価格の調整

積算価格 1,597,000円

収益価格 2,400,000円

上記の2試算価格が得られた。目的物件は収益用不動産としての性質を有しているが、現在、空室中であることから想定賃料により試算していること、還元利回りも想定要素を含んでいること等により相対的信頼性はやや劣る。したがって、積算価格をやや重視し、収益価格を関連付けて、調整後の価格を以下のとおり査定した。

調整後の価格	1,838,000円
--------	------------

IV. 評価額の判定

Ⅲで求めた調整後の価格に、競売市場修正率等を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価等を考慮して、評価額を求めた。

調整後の価格 (円) ア	占有減 価修正 イ	市場性 修正 ウ	競売市場 修 正 エ	滞納管理費等 相当額の減額 オ	評価額 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
1,838,000	1.0	1.00	0.8	0.01	10,000

イ 占有減価修正：なし

ウ 市場性修正：なし

エ 競売市場修正：評価の条件記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

オ 滞納管理費等相当額の減価：滞納管理費等相当額を考慮した減価

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等〔高松 ー41〕

所 在：高松市松島町2丁目15番4外「松島町2ー15ー4」

価 格：83,200円/㎡

位 置：琴電志度線「松島二丁目」駅の南方約360m

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：132㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：北6m市道

用 途 指 定 等：非線引都市計画区域、第1種住居地域

(指定建ぺい率60%、指定容積率200%)

地 域 の 概 要：小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額（令和6年度）

物件1

土地全体 12,512,982円（敷地権の割合 51313分の1976）

建 物 1,199,449円

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

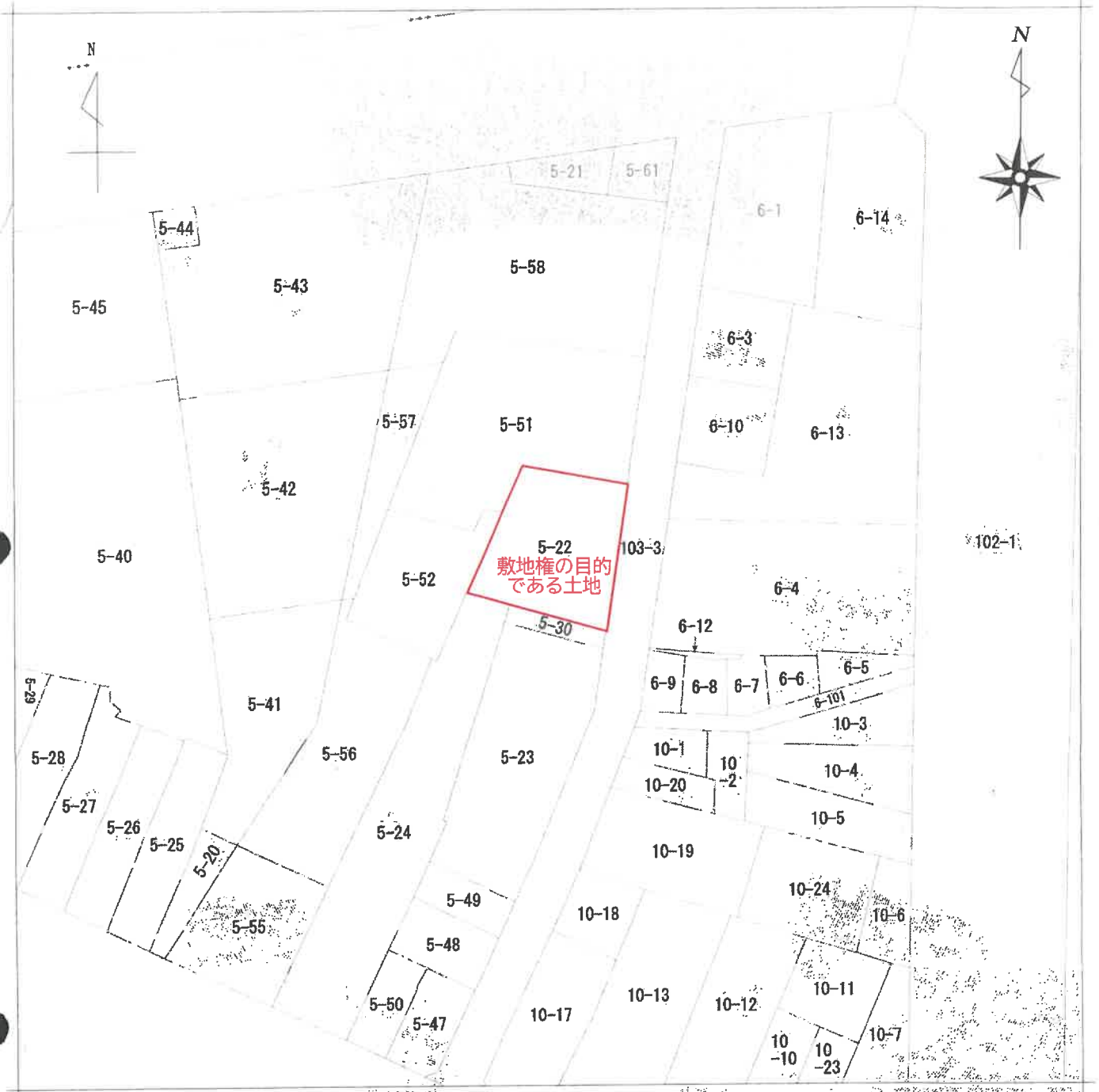
第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面写 各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建物間取図（概略）

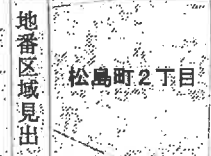
以 上

$S = 1 : 10,000$





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	高松市松島町二丁目				地番	5番22		
出縮	力尺 1/500	精度区分	座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	土地区画整理所在図		
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月10日
高松法務局

登記官

請求番号：24-1
(1/1)

登記年月日：昭和49年12月4日

公用

これは図面に記載されている内容を証明した書面である
令和7年4月10日 高松注務局 登記官

053312

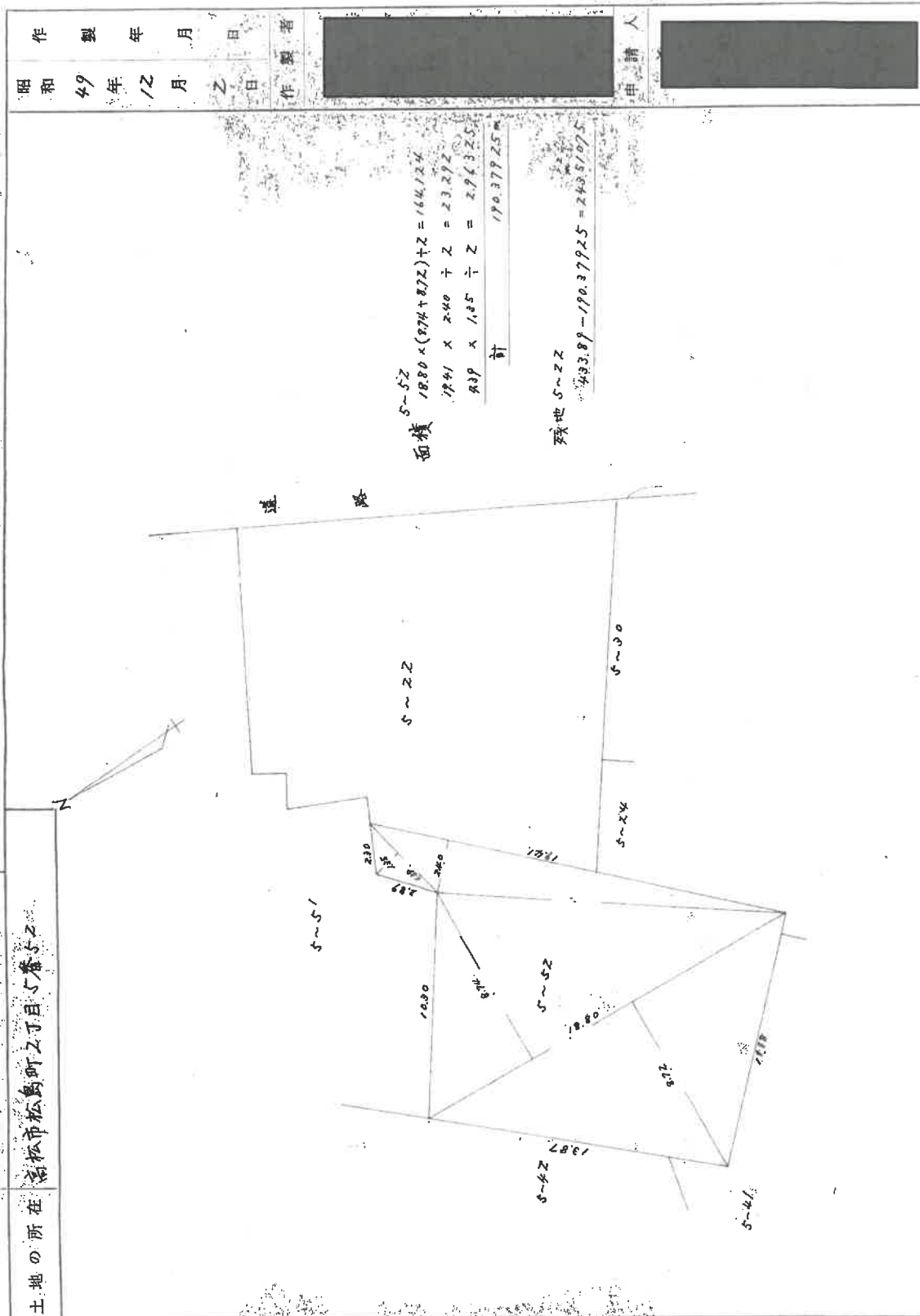
前 5-22

番 5-22-22

土地の所在 高松市松島町2丁目5番5-2

地 積 測 量 図

附録第八号ノ四



(香川県土地家屋調査士会専用)

昭和49年12月4日登記

縮 尺 1/200

登記年月日：昭和49年12月7日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月10日 高松法務局

登記官

請求番号：24-2

地積測量図写

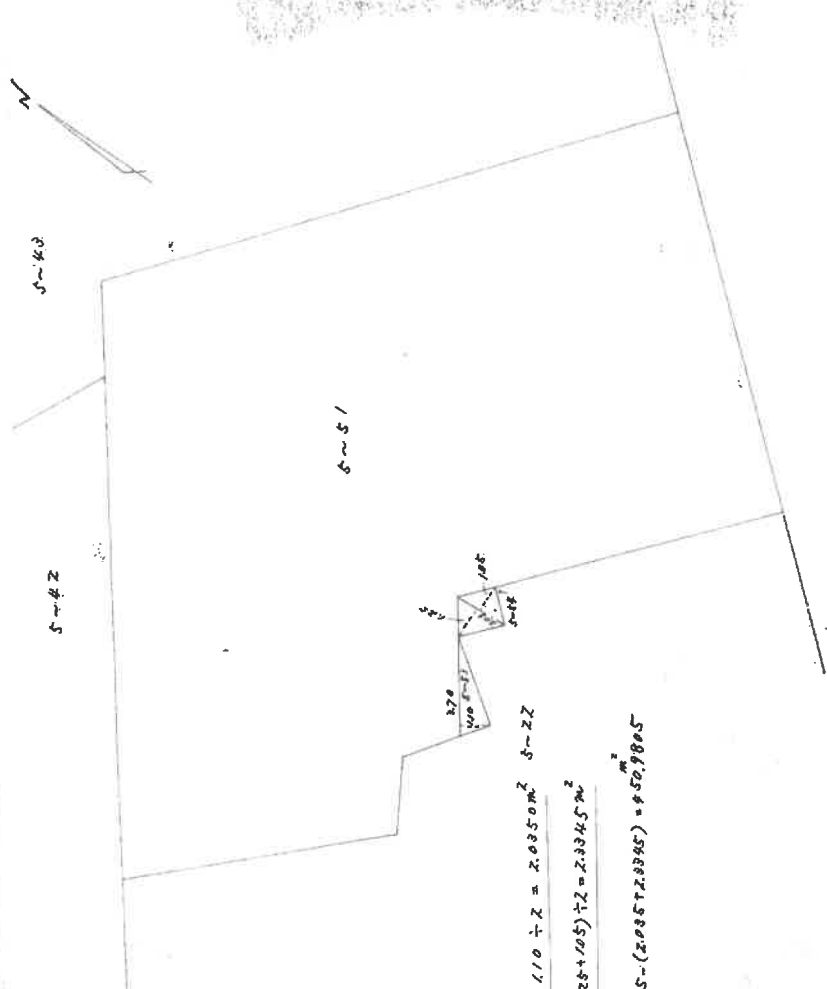
附録第八号ノ四

地積測量図

地番 5-50, 5-54, 5-55, 5-56, 5-57, 5-58, 5-59, 5-60, 5-61

土地の所在 高松市松島町2丁目

作製年月日	昭和49年12月7日	作製者	[Redacted]
申請人	[Redacted]		



面積計算
5-53 $3.70 \times 1.10 \div 2 = 2.0350m^2$ 5-52
5-54 $2.03 \times (1.25 + 1.05) \div 2 = 2.3345m^2$
残地 5-51 $455.95 - (2.035 + 2.3345) = 451.5805m^2$

(香川県土地家屋調査士会専用)

昭和49年12月7日登録

縮尺 1/2000

登記年月日：平成1年10月31日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月10日 高松送務局 登記官

241317

各階平面図

家屋番号 5-22

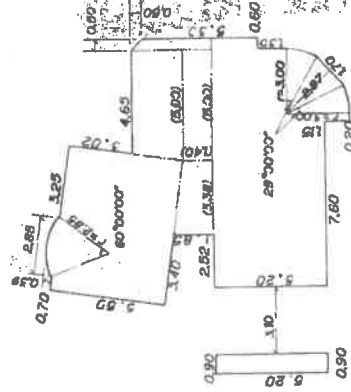
建物の所在

高松市松島町2丁目5番地22 ラ・パルフェ・ド・コロソ

建物図面
各階平面図

2・3階（各階同型）

1階



建物図面写
各階平面図写

作製者

縮尺 1/250

申請人

尺 1/250

昭和元年10月31日登記（東京土地家屋調査士会用紙）

登記年月日：平成1年10月31日

令和7年4月10日 高松法務局

登記官

203 241935 各階平面図

家屋番号 松島町2丁目
5-22-48-0-017

建物の所在 高松市松島町2丁目5番地22ラ・パルフェ・ド・コロ

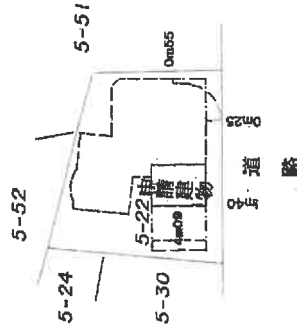
建物図面
各階平面図

建物の存する部分 2 階
建物番号 203



求積表

5.02 X 1.35	=	8.7770
4.37 X 0.70	=	3.0590
5.02 X 1.57	=	7.8814
合計		17.7174
2 階部分床面積		17.71 m ²



作製者

縮尺

1/250

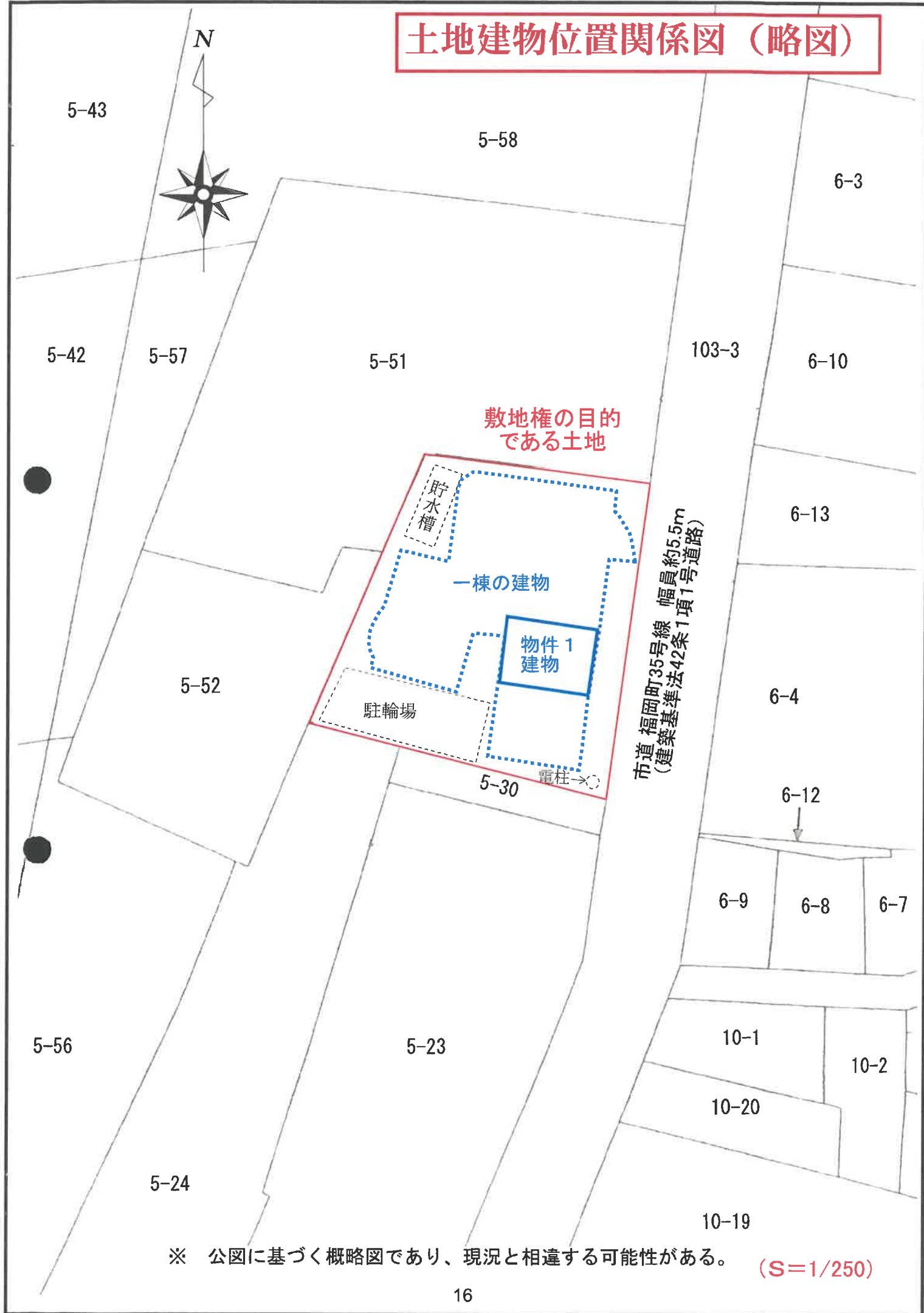
申請人

縮尺

1/500

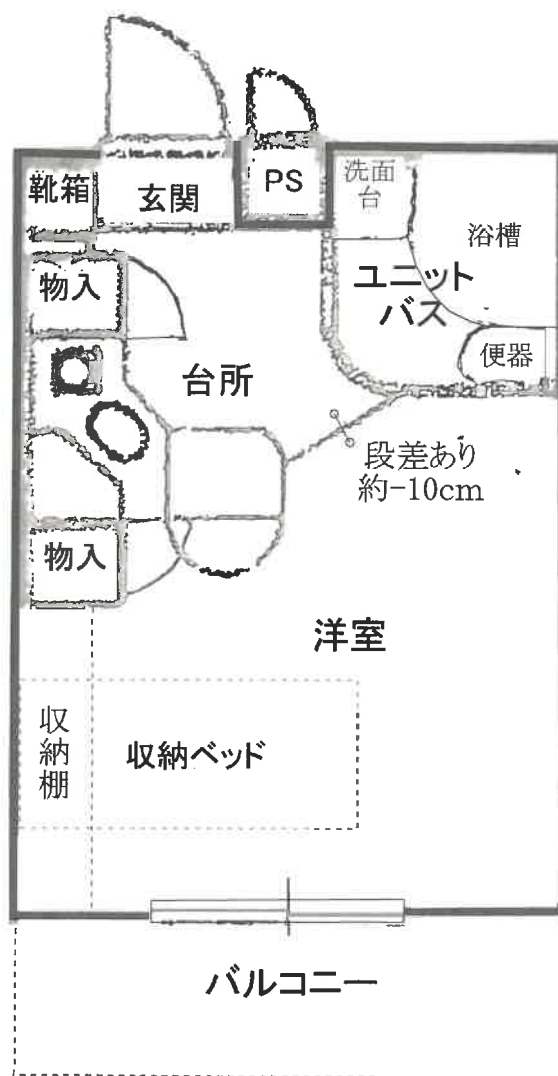
平成 元年10月31日 (東京土地家屋調査士会用紙)

土地建物位置関係図（略図）



※ 公図に基づく概略図であり、現況と相違する可能性がある。 (S=1/250)

建物間取図（概略）



管理会社が保管する図面を基に作成した。
概ね現況と一致を確認したが、詳細は相違する場合がある。